



ビジュアルとテキストで読み解く、 日本のアートディレクションの決定版。

作品のディテールまで見える、大判B4サイズ。制作者の想いや戦略を読み解ける、大充実の作品解説。
最前線のアートディレクションを知るなら必見の一冊。

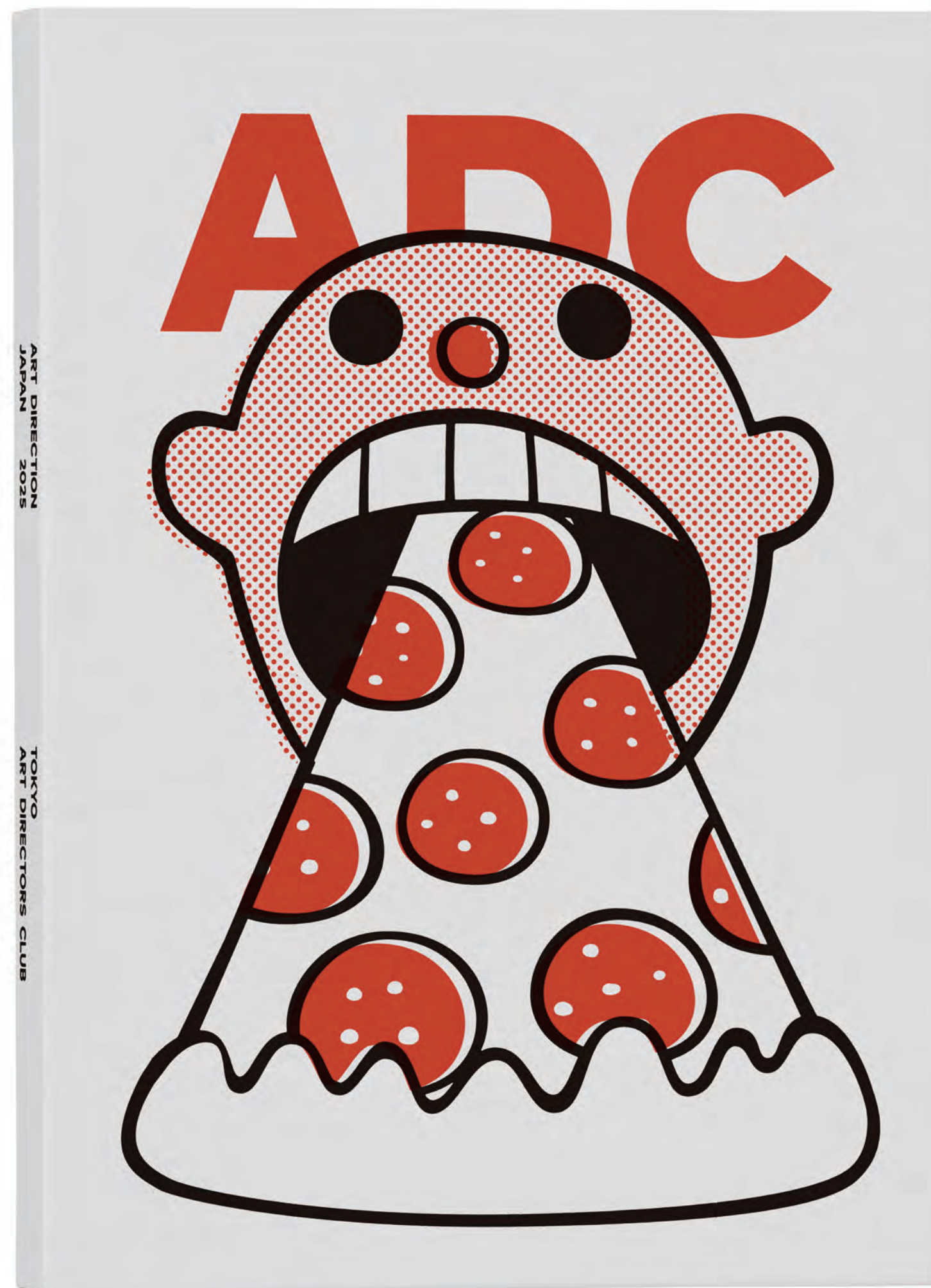
ART DIRECTION JAPAN / 日本のアートディレクション 2025

B4サイズ カラー318ページ 函入り 定価23,650円(本体価格21,500円+税10%) 発行：東京アートディレクターズクラブ 発売：美術出版社

申込書

『ART DIRECTION JAPAN / 日本のアートディレクション 2025』を()冊注文します。 定価23,650円(本体価格21,500円+税10%) ISBN 978-4-568-53124-4 C3372 発行：東京アートディレクターズクラブ 発売：美術出版社		
お名前	お電話番号	取り扱い書店印
ご住所 〒		
メールアドレス		

お問い合わせ先：東京アートディレクターズクラブ 〒101-0065東京都千代田区西神田2-5-9 HIビル7階
TEL. 03-6457-7363 FAX. 075-205-0955 (FAX受注センター)



最前線の思考と技術。 アートディレクションの、中へ。

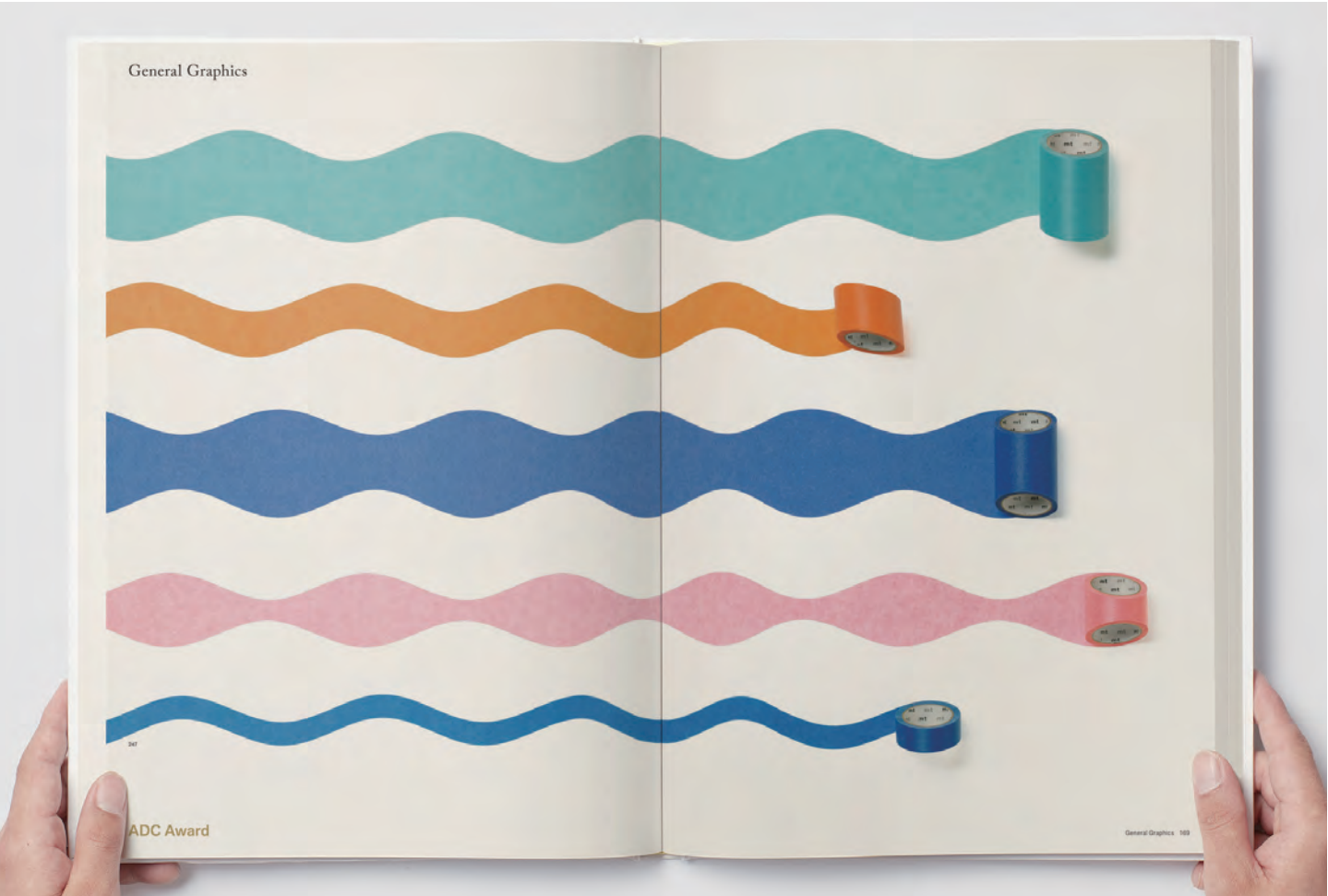
アートディレクションの年鑑ですが、デザイナーもフォトグラファーも映像ディレクターもコピーライターもCMプランナーもプロデューサーも企業の方も、あらゆる人に分け隔てなく読んでほしい。制作者たちの思考や技を発見し読み解ける、豊かな読み応えの実用書とも言えるのです。さあ、中へ。

東京アートディレクターズクラブ（ADC）は1952年に発足し、最も優秀なアートディレクション作品を年鑑にまとめる活動を続けています。その名は“ADC年鑑”改め“ART DIRECTION JAPAN/日本のアートディレクション”。年度の日本を代表するアートディレクションを、大判のB4サイズに多数収録。アートディレクター自身による個々の作品解説も大充実。写真点数も大幅増。濃密な年鑑であると同時に、優れたアートディレクションをさまざまな角度から見晴らすデザイン書の決定版とも言える一冊です。未来の制作者へ渡すアーカイブとして、読み応えのある実用書として。あらゆる人のそばで生きる年鑑です。

編集委員会（大貫卓也、葛西薫、菊地敦己、新村則人、中島祥文、服部一成 50音順）

『ART DIRECTION JAPAN/日本のアートディレクション2025 東京アートディレクターズクラブ編』
B4サイズ函入り 定価23,650円（本体価格21,500円＋税10%） 発行：東京アートディレクターズクラブ
発売：美術出版社 ISBN 978-4-568-53124-4 C3372

ADC賞とは、アートディレクターを会員とする団体：東京アートディレクターズクラブの審査によって、その年度の優秀な日本のアートディレクション作品に与えられる。新規入会は既存会員の投票と委員の合議で審査される。ADC賞作品をはじめ入選作品を収録したものが、年鑑『日本のアートディレクション』（美術出版社）である。



『ART DIRECTION JAPAN/日本のアートディレクション2025 東京アートディレクターズクラブ編』4月下旬刊行 予定

※写真はイメージです。